

総合計画及び地域創生戦略委員会での事前意見・提案等に対する回答・計画への反映等
【第6回委員会（9月29日）】

基本施策5 森林・田園・まち並み景観の保全（素案P52. 53）

No.	委員名	提出日	素案に対する意見・提案等	意見・提案等に対する回答・計画への反映等
1	西山 大作	9月24日	耕作放棄田率の目標値が目標値設定の考え方と整合しているか。	耕作放棄田率については、ご指摘のとおり、平成26年度の数値を基準としていたため、基準値を令和元年度の数値に修正します。 また、後継者不足により耕作放棄田率が右肩上がり率で率が増加している現状を踏まえ、令和元年度の数値を維持することを目標とし、令和8年度の目標値を令和元年度実績値（策定時には令和2年度実績値）と比較して「現状値以下」とします。 ※耕作放棄地…1年以上作付けされず、休耕中の農地
2	山國 和志	9月24日	揖保川河川公園において憩いの場所として一部ワンドを整備してはどうか。子どもたちもワンドや小型のピオトープがある方が水に親しみやすいのではないか。	災害対策等により河川の環境整備には限度がありますが、せせらぎ公園では昔の船着場を再現する等、当時の歴史に触れられるほか、水辺でウォーキングや交流を楽しむことができる市民の憩いと潤いのある親水空間として整備しております。

基本施策6 資源循環型社会の構築（素案P54. 55）

No.	委員名	提出日	素案に対する質問	意見・提案等に対する回答・計画への反映等
3	西山 大作	9月24日	令和12年目標のエネルギー自給率70%への取組と可能性は。	エネルギー自給率の算出方法は、宍粟市内の民生用及び農業用のエネルギーに対する自家発電の割合を表すものであり、小水力発電の導入や民間によるソーラーパネルの設置等により、現在の実績を考慮すると達成は可能であると考えています。
4	西山 大作	9月24日	公共施設へのペレットボイラーの導入実績の推移と現在の利用状況、また、課題は。公共施設施設での木質バイオマス利用の具体的計画の有無は。	公共施設では、伊沢の里と千種B&G海洋センターにペレットボイラーを導入しており、平成30年度は129t、令和元年度は113tの木質ペレットが使用されています。なお、令和元年度の使用量の減少は、伊沢の里において機械が故障した影響によるものです。また、木質バイオマス利用に関する具体的な計画はありませんが、小学校などの公共施設に木質ペレットストーブを86台設置しており、今後も木質燃料を活用し、環境意識の醸成及びCO2削減を図っていきたいと考えています。
5	西山 大作	9月24日	再生可能エネルギーとして太陽光発電設備が急速に設置されているが、設置事業に関する指導要綱に基づいて適正に設置されているか。	指導要綱を制定した平成29年度以降、太陽光発電設備についてはこれまで121件が設置されており、一部の不適切なものについては設置者に対して適切に設置してもらうよう指導しています。